

平成30年度 国語科授業の略案 (2年B組)

月日 (校時)	単元名	教材名
10月4日 (木) 1校時	お話を読んで、かんそうを書こう	「お手紙」
本時のねらい (7/12時間目) ○第四、第五場面の登場人物の行動を第一場面と比較して読み、想像を広げながら二人の心情を読むことができる。		
評価規準 読 二人の心情を、行動や第一場面との比較から読みとっている。(発言・ノート)		
学習過程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	留意事項・評価
【導入】 8:25	○前の時間の振り返りを隣の人と話し合ひましょう。 ・がまくんはかえるくんに親友と言ってもらえて嬉しそうでした。	・ペアでぶつぶつタイム
【展開】 課題把握 8:26	1 掲示している単元計画から課題を把握する。  お手紙をまっているがまくんとかえるくんの気もちはどのようにかわったのか読み取り、話し合おう。  自力(5分)、班(5分)・全体(13分)・まとめ(2分)・振り返り(5分) 「りゆうをつけてせつめいする」 「がまくん」「かえるくん」「お手紙」「親友」「うれしい」「しあわせ」「かなしい」「ふしあわせ」 ○2枚の挿絵から、気付いたことを発表しましょう。 ・どちらもお手紙を待っている様子です。 ・片方は悲しい顔をしていて、もう片方は笑っています。 ○ <input type="checkbox"/> と <input type="checkbox"/> の間で、お手紙を待っているがまくんやかえるくんの気持ちは、なぜ、どのように変わったのでしょうか。	○P.8とP.16の挿絵を示し、違いを見つけることで、児童が第一場面からの気持ちの変化に気付きやすくなるようにする。
・シラバス ・言語わざ ・キーワード  ・見通し	2 解決活動を行う。 ○ノートに書き、終わったら班で話し合ひましょう。  ○班で話し合った意見を出し合ひましょう。 ・ <input type="checkbox"/> で待つ間はお手紙が来るかどうか分からなかったけれど、 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> では来ることが分かったから楽しみに待っていると思います。 ・「とてもいいお手紙」だから、うれしくなったと思います。	○グーパッチェックで確認する。考えを書きづらい児童には、書けている児童のノートを見に行くよう促す。 ○支援が必要な児童には、挿絵を基に、これまでの物語の流れやがまくんとかえるくんの動きを想起させ、不幸せから幸せな気持ちになった理由を説明できるようにする。
自力・班 8:40	○お手紙を書いたかえるくんも幸せな気持ちになったのはなぜでしょうか。 ・がまくんが喜んでくれたから。 ・自分の気持ちががまくんに伝わったから。	
集団解決 ・全体 8:50	3 本時のまとめをする。  お手紙をまっているがまくんとかえるくんの気もちは、ふしあわせな気もちからしあわせな気もちになった。	読 二人の心情を、行動や第一場面との比較から読みとっている。(発言・ノート)
・考察		
まとめ 9:03		
【終末】 ふりかえり 9:05	4 本時の振り返りをする。 ・かえるくんはがまくんが喜んでいたからしあわせになっていて、優しいなと思いました。 ・がまくんとかえるくんはとても仲良しだと分かりました。	